事業報告

性能評価第7条件	■製品	認証		69			
2. 指定建築材料	■性能評価完了案件						
3. 図書省略 72 4. ホルムアルデヒド発散材料 72 5. 耐火構造・防火設備等 72 5. 耐火構造・防火設備等 72 6. 防火材料 74 1 屋様技術性能認証 37 1 屋様技術性能認証 37 1 屋様技術性能認証 37 1 屋様技術性能認証 37 1 日本教技術性能認証 76 1 産業技術性能認証 76 1 産業技術性能認証 76 1 産業技術性能が明 77 1 日本教技術性能が明 74 1 日本教技術性に対していたが、 79 1 日本教技術性に対していたが、 79 1 日本教技術性に対していたが、 79 1 日本教技術技術を関わられば、 79 1 日本教技術技術を関わられば、 79 1 日本教技術技術を関わられば、 79 1 日本教技術技術技術技術を用いたが、 79 1 日本教技術技術技術技術技術技術技術技術技術技術技術技術技術技術技術技術技術技術技術	1. 超	図高層・免震構造等 項	t 築物 ·····	70			
4. ホルムアルデヒド発散材料 72 5. 耐火機造・防火設備等 72 6. 防火材料 77 C 無限力水構造 10大設備等 74 建築技術性能認証・証明 建築技術性能認証・証明 建築技術性能認証 75 建築技術性能認証 75 建業技術性能認証 77 横造計算適合性判定(法定) 77 横造計算適合性判定(法定) 77 横造計算適合性判定(法定) 77 横造計算適合性判定(法定) 77 一人の表情 75 一人の	2. 指	旨定建築材料		71			
5. 耐火構造・防火設備等 72 6. 防火材料 74 7. 屋根防火構造 157 7. 屋根防火構造 157 1 建築技術性能認証 157 1 建築技術性能認証 176 1 建築技術性能認証 76 1 建築技術性能証明 77 1	3.	図書省略		72			
6. 防火材料 74 7、 原根防火構造 74 7、 原根防火構造 74 1 建築技術性能認証 証明	4. オ	トルムアルデヒド発散	女材料	72			
7. 屋根防火橋造・証明 建築技術性能認証・証明 建築技術性能認証・	5. 而	付火構造・防火設備等	<u>\$</u>	72			
■建築技術性能認証・証明 建築技術性能認証・ 75 建築技術性能認証・ 76 ■建築防災計画評定 77 ■構造計算適合性判定(法定) 78	6. 以	坊火材料		74			
世発技術性能認証 75 世樂技術性能認証 76 ■建築防災計画評定 77 ■構造計算適合性判定(法定) 78	7. 屋	屋根防火構造		74			
建築防災計画評定	■建築技術性能認証・証明						
■建築防災計画評定 77	建築	技術性能証明		75			
■構造計算適合性判定(法定) 78 予無構造等建築物	建築	技術性能認証		76			
■免責構造等建築物	■建築	防災計画評定		77			
●免費構造等建築物 ・24-022C-005 (仮称) 千代田区三番町 6-5 プロジェクト 79 ■建築技術性能証明 ・24-08号 D-TEC PILE 工法 II PLUS - 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法 83 ・24-09号 ALKTOP II 工法 PLUS (拡底型) - 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法 84 ・24-10号 ALKTOP II 工法 PLUS (拡底型) - 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法 85 ・24-11号 JP-Pile 工法 - 先端異付き回転貫入ぐい工法 86 ・24-12号 ネジのincon 鉄筋継手 87 ・24-13号 サクラコラム Pro 工法 - 先端に拡径部を有する柱状改良体を用いた地盤補強工法 88 ・24-14号 TU-合成梁工法 - トラス筋を用いたプレキャスト合成梁工法 89 ・24-15号 溶接ユニット鉄筋工法 - 溶接組立鉄筋による先組工法 90 ・24-17号 タフネジバーグラウト継手 - ねじ節鉄筋の機械式継手 - 91 91 ・24-18号 絆ジョイント工法 - 小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手 - 91 92 ・24-19号 タフネジバー無機グラウト継手 FLタイブ 93 ・04-02号 改12 RES-P工法 - 小規模建築物の基礎に用いる網径鋼管による地盤補強工法 - (改定12) 94 ・12-18号 改4 Q Pバイル工法(キューピーバイル工法) - 木材による地盤補強工法 - (改定1) 95 ・12-18号 改4 くい丸工法(キューピーバイル工法) - 木材による地盤補強工法 - (改定2) 96 ・15-18号 改1 くい丸工法 - 終り加工を施した網径鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定2) 96 ・15-18号 改1 マルストレト型鋼管を用いた枕状地盤補強工法 - (改定2) 96	■構造	計算適合性判定(法定	<u> </u>	78			
●免費構造等建築物 ・24-022C-005 (仮称) 千代田区三番町 6-5 プロジェクト 79 ■建築技術性能証明 ・24-08号 D-TEC PILE 工法 II PLUS - 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法 83 ・24-09号 ALKTOP II 工法 PLUS (拡底型) - 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法 84 ・24-10号 ALKTOP II 工法 PLUS (拡底型) - 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法 85 ・24-11号 JP-Pile 工法 - 先端異付き回転貫入ぐい工法 86 ・24-12号 ネジのincon 鉄筋継手 87 ・24-13号 サクラコラム Pro 工法 - 先端に拡径部を有する柱状改良体を用いた地盤補強工法 88 ・24-14号 TU-合成梁工法 - トラス筋を用いたプレキャスト合成梁工法 89 ・24-15号 溶接ユニット鉄筋工法 - 溶接組立鉄筋による先組工法 90 ・24-17号 タフネジバーグラウト継手 - ねじ節鉄筋の機械式継手 - 91 91 ・24-18号 絆ジョイント工法 - 小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手 - 91 92 ・24-19号 タフネジバー無機グラウト継手 FLタイブ 93 ・04-02号 改12 RES-P工法 - 小規模建築物の基礎に用いる網径鋼管による地盤補強工法 - (改定12) 94 ・12-18号 改4 Q Pバイル工法(キューピーバイル工法) - 木材による地盤補強工法 - (改定1) 95 ・12-18号 改4 くい丸工法(キューピーバイル工法) - 木材による地盤補強工法 - (改定2) 96 ・15-18号 改1 くい丸工法 - 終り加工を施した網径鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定2) 96 ・15-18号 改1 マルストレト型鋼管を用いた枕状地盤補強工法 - (改定2) 96							
●建築技術性能証明 79 ・24-08号 D.TEC PILE工法Ⅱ PLUS ・ 24-09号 ALKTOP Ⅲ工法PLUS(拡底型) ・ 24-10号 ALKTOP Ⅲ工法PLUS(拡底型) ・ 24-10号 ALKTOP Ⅲ工法PLUS(拡底型) ・ 24-10号 ALKTOP Ⅲ工法PLUS(次トレート型) ・ 24-11号 JP-Pile工法十先端翼付き回転貫入ぐい工法 ・ 24-12号 ネジのicon 鉄筋継手 ・ 24-13号 サクラコラム Pro 工法 ・ 先端に拡径部を有する柱状改良体を用いた地盤補強工法 88 ・ 24-14号 TU. 合成梁工法・トラス筋を用いたブレキャスト合成梁工法 89 ・ 24-15号 溶接ユニット鉄筋工法・溶接組立鉄筋による先組工法 90 ・ 24-17号 タフネジバーグラウト継手・ねじ節鉄筋の機械式継手 91 ・ 24-18号 絆ジョイント工法・小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手 92 ・ 24-19号 タフネジバー無機グラウト継手・ALじ節鉄筋の機械式継手 92 ・ 24-18号 株ジョイント工法・小口径鋼管を用いた杭状地盤補強不法・(改定1) 94 ・ 12-18号 改1 スーパーNP-PACK工法(キュービーバイル工法) - 木材による地盤補強工法・(改定1) 94 ・ 12-18号 改2 スーパーNP-PACK工法会の 96 ・ 15-18号 改1 くい丸工法・絞り加工を施した細径鋼管を用いた地盤補強工法・(改定2) 96 ・ 15-18号 改1 くい丸工法・総り加工を施した細径鋼管を用いた地球補強工法・(改定1) 97 ・ 20-04号 改1 サクラコラム工法 - 拡径部を発達の地域・大阪には、大阪には、大阪には、大阪に	評価シー	- ト					
●建築技術性能距明 ・24-08号 D-TEC PILE 工法 II PLUS ・24-09号 ALKTOP II 工法 PLUS (拡底型) - 小口径鋼管及び碎石を用いた杭状地盤補強工法	■免震	構造等建築物					
・24-08号 D-TEC PILE 工法 I PLUS - 小口径鋼管及び碎石を用いた杭状地盤補強工法 83 ・24-09号 ALKTOP II 工法PLUS(拡底型) - 小口径鋼管及び碎石を用いた杭状地盤補強工法 84 ・24-10号 ALKTOP II 工法PLUS(ストレート型) - 小口径鋼管及び碎石を用いた杭状地盤補強工法 85 ・24-11号 JP-Pile 工法 - 先端翼付き回転買入ぐい工法 86 ・24-12号 ネジのicon鉄筋継手 87 ・24-13号 サクラコラム Pro 工法 88 ・24-14号 サクラコラム Pro 工法 88 ・24-15号 ウス デン エ法 - トラス筋を用いたプレキャスト合成梁工法 - 89 89 ・24-15号 溶接ユニット鉄筋工法 - 溶接組立鉄筋による先組工法 - 90 92 ・24-17号 タフネジバー グラウト継手 - ねじ節鉄筋の機械式継手 - 91 91 ・24-18号 絆ジョイントエ法 - 小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手 - 92 92 ・24-19号 タフネジバー無機グラウト継手 FLタイプ - 93 93 ・04-02号 改12 RES-P 工法 - 小規模建築物の基礎に用いる網径鋼管による地盤補強工法 - (改定12) - 94 94 ・12-18号 改4 Q P バイル工法 (キュービーバイル工法) - 木材による地盤補強工法 - (改定12) - 95 95 ・15-18号 改1 ベルエ法 - 絞り加工を施した網径鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定2) - 96 くい丸工法 - 絞り加工を施した網径鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定1) - 97 90 ・20-04号 改1 サクラコラム工法 - 拡径部を築造可能なスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法 - (改定1) - 98 ウワコラム工法 - 1222日 - 12222日 - 12222222222222222222	• 24	-022C-005	(仮称) 千代田区三番町 6-5 プロジェクト	79			
- 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法 - 83 - 24-09号 ALKTOP II 工法 PLUS(拡底型) - 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法 - 84 - 24-10号 ALKTOP II 工法 PLUS(ストレート型) - 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法 - 85 - 24-11号 JP-Pile 工法 - 先端翼付き回転貫入ぐい工法 - 86 - 24-12号 ネジのicon 鉄筋継手 87 - 24-13号 サクラコラム Pro 工法 - 先端に拡径部を有する柱状改良体を用いた地盤補強工法 - 88 - 24-14号 TU-合成梁工法 - トラス筋を用いたプレキャスト合成梁工法 - 89 - 24-15号 溶接ユニット鉄筋工法 - 溶接組立鉄筋による先組工法 90 - 24-17号 タフネジバーグラウト継手 - ねじ節鉄筋の機械式継手 91 - 24-18号 料ジョイント工法 - 小口径鋼管を用いた杭状地盤補強がの機械式継手 92 - 24-19号 タフネジバー無機グラウト継手 FLタイプ 93 - 04-02号 改12 RES-P工法 - 小規模建築物の基礎に用いる細径鋼管による地盤補強工法 - (改定12) 94 - 12-18号 改4 Q P パイル工法 (キュービーパイル工法) - 木材による地盤補強工法 - (改定4) 95 - 12-21号 改2 スーパーNP-PACK 工法eco - 回転圧入したストレート型鋼管を用いた枕状地盤補強工法 - (改定4) 95 - 15-18号 改1 くい丸工法 - 絞り加工を施した細径鋼管を用いた枕状地盤補強工法 - (改定1) 97 - 20-04号 改1 サクラコラム工法 - 拡径部を築造可能なスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法 - (改定1) 98 - 20-20号 改1 竹中非梁貫通形式柱 RC梁 S接合構法 (改定1) 99	■建築:	技術性能証明					
・24-09号 ALKTOP II 工法PLUS(拡底型) ・24-10号 ALKTOP II 工法PLUS(ストレート型) ・小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法	• 24	08号	D-TEC PILE工法 II PLUS				
- 小口径鋼管及び碎石を用いた杭状地盤補強工法 - 84 ・ 24-10号			- 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法	83			
・24-10号 ALKTOP II 工法PLUS(ストレート型) 85 ・24-11号 JP-Pile 工法 - 先端翼付き回転貫入ぐい工法 - 86 ・24-12号 ネジのnicon 鉄筋継手 - 87 ・24-13号 サクラコラム Pro 工法 - 先端に拡径部を有する柱状改良体を用いた地盤補強工法 - 88 - た端に拡径部を有する柱状改良体を用いた地盤補強工法 - 89 24-14号 ・24-15号 溶接ユニット鉄筋工法 - 溶接組立鉄筋による先組工法 - 90 ・24-17号 タフネジバーグラウト継手 - Au じ節鉄筋の機械式継手 - 91 ・24-18号 絆ジョイント工法 - 小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手 - 92 ・24-19号 タフネジバー無機グラウト継手 FLタイプ - 93 ・04-02号 改12 RES-P 工法 - 小規模建築物の基礎に用いる細径鋼管による地盤補強工法 - (改定12) - 94 ・12-18号 改4 Q P パイル工法(キューピーパイル工法) - 木材による地盤補強工法 - (改定2) - 95 ・12-21号 改2 スーパーNP-PACK 工法 eco - 回転圧入したストレート型鋼管を用いた地盤補強工法 - (改定2) - 96 ・15-18号 改1 くい丸工法 - 絞り加工を施した細径鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定1) - 97 ・20-04号 改1 サクラコラム工法 - 拡径部を築造可能なスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法 - (改定1) - 98 ・20-20号 改1 竹中非梁貫通形式柱RC梁S接合構法(改定1) - 99	• 24	09号	ALKTOP Ⅱ 工法 PLUS (拡底型)				
- 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法 - 86 - 24-12号 ネジのicon 鉄筋継手 87 - 24-13号 サクラコラム Pro 工法 - 先端に拡径部を有する柱状改良体を用いた地盤補強工法 88 - 24-14号 TU-合成梁工法 - トラス筋を用いたプレキャスト合成梁工法 - 89 - 24-15号 溶接ユニット鉄筋工法 - 溶接組立鉄筋による先組工法 90 - 24-17号 タフネジバーグラウト継手 - ねじ節鉄筋の機械式継手 91 - 24-18号 絆ジョイント工法 - 小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手 92 - 24-19号 タフネジバー無機グラウト継手 FLタイプ 93 - 04-02号 改12 RES-P工法 - 小規模建築物の基礎に用いる細径鋼管による地盤補強工法 (改定12) 94 - 12-18号 改4 Q Pバイル工法(キューピーパイル工法) - 木材による地盤補強工法 (改定12) 94 - 12-18号 改4 C Q Pバイル工法(キューピーパイル工法) - 木材による地盤補強工法 (改定4) 95 - 15-18号 改1 くい丸工法 - 絞り加工を施した細径鋼管を用いた杭状地盤補強工法 (改定1) 97 - 20-04号 改1 サクラコラム工法 - 拡径部を築造可能なスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法 - (改定1) 98 - 20-20号 改1 竹中非梁貫通形式柱RC梁S接合構法(改定1) 99			- 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法	84			
・24-11号 JP-Pile 工法 - 先端翼付き回転貫入ぐい工法 - 86 87 ・24-12号 ネジのicon鉄筋継手 87 ・24-13号 サクラコラム Pro 工法 - 先端に拡径部を有する柱状改良体を用いた地盤補強工法 - 88 ・24-14号 TU-合成梁工法 - トラス筋を用いたプレキャスト合成梁工法 89 ・24-15号 溶接ユニット鉄筋工法 - 溶接組立鉄筋による先組工法 90 ・24-17号 タフネジバーグラウト継手 - ねじ節鉄筋の機械式継手 91 ・24-18号 絆ジョイント工法 - 小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手 92 ・24-19号 タフネジバー無機グラウト継手 FLタイプ 93 ・04-02号 改12 RES-P工法 - 小規模建築物の基礎に用いる細径鋼管による地盤補強工法 (改定12) 94 ・12-18号 改4 Q Pパイル工法(キュービーパイル工法) - 木材による地盤補強工法 (改定4) 95 ・12-21号 改2 スーパーNP-PACK工法eco - 回転圧入したストレート型鋼管を用いた地盤補強工法 (改定2) 96 ・15-18号 改1 くい丸工法 - 絞り加工を施した細径鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定1) 97 ・20-04号 改1 サクラコラム工法 - 拡径部を築造可能なスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法 - (改定1) 98 ・20-20号 改1 竹中非梁貫通形式柱RC梁S接合構法(改定1) 99	• 24	10号	ALKTOP II 工法 PLUS (ストレート型)				
・24-12号 ネジonicon鉄筋継手 87 ・24-13号 サクラコラム Pro 工法 88 ・24-14号 TU-合成梁工法ートラス筋を用いたプレキャスト合成梁工法ー 89 ・24-15号 溶接ユニット鉄筋工法ー溶接組立鉄筋による先組工法ー 90 ・24-17号 タフネジバーグラウト継手ーねじ節鉄筋の機械式継手ー 91 ・24-18号 絆ジョイント工法ー小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手ー 92 ・24-19号 タフネジバー無機グラウト継手 FLタイプ 93 ・04-02号 改12 RES-P工法 -小規模建築物の基礎に用いる細径鋼管による地盤補強工法ー(改定12) 94 ・12-18号 改4 Q Pパイル工法(キュービーパイル工法) - 木材による地盤補強工法ー(改定12) 94 ・12-21号 改2 スーパーNP-PACK工法eco 回転圧入したストレート型鋼管を用いた地盤補強工法ー(改定2) 96 ・15-18号 改1 くい丸工法ー絞り加工を施した細径鋼管を用いた杭状地盤補強工法ー(改定1) 97 ・20-04号 改1 サクラコラム工法 加入工法・絞り加工を施した細径鋼管を用いた杭状地盤補強工法ー(改定1) 98 ・20-20号 改1 竹中非梁貫通形式柱RC梁S接合構法(改定1) 99			- 小口径鋼管及び砕石を用いた杭状地盤補強工法	85			
・24-13号 サクラコラム Pro 工法 88 ・24-14号 TU-合成梁工法ートラス筋を用いたプレキャスト合成梁工法ー 89 ・24-15号 溶接ユニット鉄筋工法ー溶接組立鉄筋による先組工法ー 90 ・24-17号 タフネジバーグラウト継手ーねじ節鉄筋の機械式継手ー 91 ・24-18号 絆ジョイント工法ー小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手ー 92 ・24-19号 タフネジバー無機グラウト継手FLタイプ 93 ・04-02号 改12 RES-P工法 - 小規模建築物の基礎に用いる細径鋼管による地盤補強工法ー(改定12) 94 ・12-18号 改4 Q Pパイル工法(キューピーパイル工法) - 木材による地盤補強工法ー(改定4) 95 ・12-21号 改2 スーパーNP-PACK工法eco 回転圧入したストレート型鋼管を用いた地盤補強工法ー(改定2) 96 ・15-18号 改1 くい丸工法 - 絞り加工を施した細径鋼管を用いた杭状地盤補強工法ー(改定1) 97 ・20-04号 改1 サクラコラム工法 - 拡径部を築造可能なスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法ー(改定1) 98 ・20-20号 改1 竹中非梁貫通形式柱RC梁S接合構法(改定1) 99	• 24	-11号	JP-Pile 工法 - 先端翼付き回転貫入ぐい工法 - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	86			
- 先端に拡径部を有する柱状改良体を用いた地盤補強工法	• 24	-12号	ネジonicon 鉄筋継手 ······	87			
・24-14号 TU-合成梁工法-トラス筋を用いたプレキャスト合成梁工法- 89 ・24-15号 溶接ユニット鉄筋工法 - 溶接組立鉄筋による先組工法- 90 ・24-17号 タフネジバーグラウト継手-ねじ節鉄筋の機械式継手- 91 ・24-18号 絆ジョイント工法 - 小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手- 92 ・24-19号 タフネジバー無機グラウト継手FLタイプ・ 93 ・04-02号 改12 RES-P工法	• 24	13号	サクラコラム Pro 工法				
・24-15号 溶接ユニット鉄筋工法 - 溶接組立鉄筋による先組工法			- 先端に拡径部を有する柱状改良体を用いた地盤補強工法	88			
・24-17号 タフネジバーグラウト継手 - ねじ節鉄筋の機械式継手	• 24	14号	TU-合成梁工法 - トラス筋を用いたプレキャスト合成梁工法	89			
・24-18号 絆ジョイント工法 - 小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手	• 24	15号	溶接ユニット鉄筋工法 - 溶接組立鉄筋による先組工法	90			
・24-19号 タフネジバー無機グラウト継手FLタイプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 24	17号	タフネジバーグラウト継手 – ねじ節鉄筋の機械式継手 –	91			
・04-02号 改12 RES-P工法 - 小規模建築物の基礎に用いる細径鋼管による地盤補強工法 - (改定12) 94 ・12-18号 改4 Q Pパイル工法(キューピーパイル工法) - 木材による地盤補強工法 - (改定4) … 95 ・12-21号 改2 スーパーNP-PACK工法 eco - 回転圧入したストレート型鋼管を用いた地盤補強工法 - (改定2) 96 ・15-18号 改1 くい丸工法 - 絞り加工を施した細径鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定1) … 97 ・20-04号 改1 サクラコラム工法 - 拡径部を築造可能なスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法 - (改定1) … 98 ・20-20号 改1 竹中非梁貫通形式柱RC梁S接合構法(改定1) … 99	• 24	18号	絆ジョイント工法 - 小口径鋼管を用いた杭状地盤補強材の機械式継手	92			
- 小規模建築物の基礎に用いる細径鋼管による地盤補強工法 - (改定12) ·········· 94 · 12-18号 改4	• 24	19号	タフネジバー無機グラウト継手FLタイプ ······	93			
・12-18号 改4 Q Pパイル工法(キューピーパイル工法) - 木材による地盤補強工法 - (改定4) … 95 ・12-21号 改2 スーパーNP-PACK工法 eco	. 04	-02号改12	RES-P工法				
・12-21号 改2 スーパーNP-PACK工法eco -回転圧入したストレート型鋼管を用いた地盤補強工法 - (改定2)			- 小規模建築物の基礎に用いる細径鋼管による地盤補強工法 - (改定12)	94			
- 回転圧入したストレート型鋼管を用いた地盤補強工法 - (改定2) 96 ・15-18号 改1 くい丸工法 - 絞り加工を施した細径鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定1) … 97 ・20-04号 改1 サクラコラム工法 - 拡径部を築造可能なスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法 - (改定1) … 98 ・20-20号 改1 竹中非梁貫通形式柱RC梁S接合構法(改定1) … 99	• 12	-18号 改4	QPパイル工法(キューピーパイル工法) - 木材による地盤補強工法 - (改定4) …	95			
・15-18号 改1 くい丸工法 - 絞り加工を施した細径鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定1) 97 ・20-04号 改1 サクラコラム工法 - 拡径部を築造可能なスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法 - (改定1) 98 ・20-20号 改1 竹中非梁貫通形式柱RC梁S接合構法(改定1) … 99	• 12	-21号 改2	スーパーNP-PACK工法eco				
・20-04号 改1 サクラコラム工法 - 拡径部を築造可能なスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法 - (改定1) ·········· 98 ・20-20号 改1 竹中非梁貫通形式柱RC梁S接合構法(改定1) ········ 99			- 回転圧入したストレート型鋼管を用いた地盤補強工法 - (改定2)	96			
- 拡径部を築造可能なスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法 - (改定1) ········· 98 ・20-20号 改1 竹中非梁貫通形式柱RC梁S接合構法(改定1) ·········· 99	· 15	-18号 改1	くい丸工法 - 絞り加工を施した細径鋼管を用いた杭状地盤補強工法 - (改定1)	97			
· 20-20号 改 1	• 20	-04号改1	サクラコラム工法				
			- 拡径部を築造可能なスラリー系機械撹拌式深層混合処理工法 – (改定1)	98			
・08-06号 改4(更1) ウルトラコラム工法 - スラリー系機械攪拌式深層混合処理工法 - (改定4) 100	• 20	-20号改1	竹中非梁貫通形式柱RC梁S接合構法(改定1) ······	99			
	. 08	-06号 改4(更1)	ウルトラコラム工法-スラリー系機械攪拌式深層混合処理工法-(改定4)	100			
・10-13号 改3(更2) Σ-i工法-先端翼付き鋼管を用いた杭状地盤補強工法-(改定3) ············· 101	• 10	-13号 改3(更2)	Σ-i工法-先端翼付き鋼管を用いた杭状地盤補強工法-(改定3) ···············	101			
・11-22号 改2(更3) +NBZ工法 - 砕石と杭を併用した地盤補強工法 - (改定2) ······· 102	• 11	-22号 改2(更3)	+NBZ工法 - 砕石と杭を併用した地盤補強工法 - (改定2) ······	102			

·13-18号 改(更3) ·15-19号(更3) ·18-18号(更2)	efコラム工法 - セメントミルクで囲まれた鋼管を有するソイルセメントコラムを 用いた地盤補強工法 - (改定)	104		
·21-09号(更1)	SDS - ピュアパイル工法(SDS - PP工法)	103		
()	- セメントミルク杭状補強体による地盤補強工法 - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	106		
(広告)				
安心・信頼の指標 "JISマーク" ··············· 6				
GBRC構造計算適合性判定のWeb 申請受付中です 7				